

○「つくばね学」は「地域との連携を重視した様々な形態の学習活動をとおして、他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「かかわり」「つながり」の重要性を理解する。また社会に積極的に寄与する能力を育成し、持続可能な社会が実現できるような価値観と態度を養う」という目標のもと実施されている。実習を通して目標がどの程度達成されたか振り返りたい。

- ・「つくばね学」を通して、学ぶことの楽しさや意義を感じることができたか。具体的に答えなさい。
- ・「つくばね学」を通して、郷土への関心や伝統や文化に対する理解は深まったか。具体的に答えなさい。
- ・「つくばね学」を通して、コミュニケーション能力が高まったと思うが、どのように高まったのかを具体的に答えなさい。
- ・「つくばね学」を通して、人間関係を築く力の必要性を感じましたか。また、活動をとおしてそのような力はつきましたか。
- ・「つくばね学」を通して、社会に貢献する意義を感じましたか。またこれからも社会貢献活動を続けていこうと思いますか。
- ・「つくばね学」を通して、規範意識や公共心は高まりましたか。なぜそのようなになったと思いますか。具体的に書きなさい。

○「つくばね学」の実習のなかで、もっとも嬉しかったできごとや感動したできごとをできるだけ詳しく書きなさい。

○「つくばね学」の実習のなかで、大変だったこと、苦労したことをできるだけ詳しく書きなさい。

○「つくばね学」の実習のなかで、失敗したこと、注意を受けたことと、その後の対応や自身の変化についてできるだけ詳しく書きなさい。